

平成30年9月21日（金）・22日（土）

第65回白梅祭テーマ

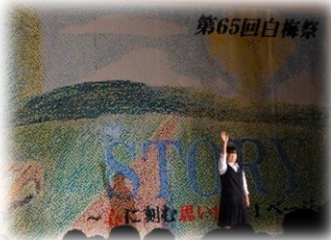
『STORY ～心に刻む思い出の1ページ～』

白梅祭テーマ曲

オープニング「ピースサイン」・米津玄師 エンディング「道」・GREEN

開祭式

開祭式では、自己中心的な「桃太郎」・とっても勇気のない「浦島太郎」・いじめっこの「金太郎」・ついでのカメが神様に送り込まれ小諸東中学校に修行に来ました。三太郎と一緒に、白梅祭までの振り返りムービーを見て、白梅祭までの全校で【全進】してきた姿を振り返りました。また、全校で作り上げたステージバックは全校が一つのことに協力し創り上げたとても素晴らしいステージバックでした!!会場全体の雰囲気が高まったところで生徒会長の開祭宣言で第65回白梅祭 『STORY』～心に刻む思い出の1ページ～が幕を開けました。



一日目

白梅祭一日目、最初はステージ発表Ⅰ「意見文・英語スピーチ」の発表でした。発表者一人一人の思い・願いが全校一人一人の心に深く刻まれました。ステージ発表Ⅱ「有志発表」では、普段目にする事のない仲間の姿はとてがかっこよく、全校をとて盛り上げてくれました。ステージ発表Ⅲ「吹奏楽部」の発表は、1時間に及ぶ中アンコールを含め約10曲を演奏し全校を盛り上げてくれました。また、男子バレーボール部3年生が「ダンシングヒーロー」の曲の際にバブル時代の仮装をしてダンスを踊り、全校を吹奏楽部と共に盛り上げてくれました。午後は、運動会の予定でしたが残念ながら雨のため延期になってしまいました。なので、雨天事案をアリーナで行いました。今回は「部活動対抗戦」で、部活ごとに新聞じゃんけん・腕相撲・クイズで競ってもらい上位3チームに表彰をしました。各部活団結力を発揮し、運動会と同じくらい盛り上がりとても熱く燃えた、よい雨天事案でした。一日目は、とてあつというまで、一人一人が盛り上がる事ができました。全校一人一人の心にたくさんの思い出が刻まれました!!



二日目

白梅祭二日目、最初はステージ発表Ⅳ「演劇部公演」でした。～わたしはわたし～という演目で劇をしてくださいました。本当の自分とは…というメッセージを全校に迫真の演技で伝えてくれました。また、演劇部部員全員が一人一人の役目を最後まで全力で責任をもって取り組んでいる姿にも感動させられました。続いて、この夏休みにアメリカへホームステイに行かれた3名による「ホームステイ報告」がありました。アメリカでの生活・食事・学んだことなどの10日間の出来事を写真・動画で説明してくれました。全校は話を聞きながら、一人一人思うことがあったと思います。また、来年への1・2年生の参考にもなったと思います。

そして、いよいよ音楽会が始まりました。全校からは緊張の姿とこれまでの練習の成果を發揮しようという気合いがみられました。2年生は去年からさらに成長した歌声でどのクラスもとてもきれいでした。続いて1年生の発表は、初めての音楽会とは思えないほど、とても素晴らしい合唱でした。最後に3年生の発表は、最後ということもあり、どのクラスも団結して一人一人が全力で歌い、さすが3年生という合唱でした。また、各学年の学年合唱、全校合唱は、迫力がありとてもきれいな歌声で感動させられました。二日目も、たくさんの思い出が全校一人一人の心に刻まれました!!



閉祭式

閉祭式では、まず初めに三太郎と一緒に全校がお待ちかね白梅祭まで頑張ってきた成果や二日間の結果を示す『表彰式』を行いました。白梅祭に花を添える素晴らしい作品を書いてくださった皆さんへの感謝状・ベルマーク収集、アルミ缶収集上位三クラス発表・雨天事案、部活動対抗戦表彰を最初に行いました。最後は、各クラスが一番力を入れ、たくさん練習してきた【合唱コンクール】の表彰を行いました。とても全校が盛り上がり、たくさんの思い出がさらに一人一人の心に刻まれました。また、三太郎と全校で二日間の白梅祭をムービーで振り返りました。これまでの白梅祭を見ていた桃太郎は、「協力」、浦島太郎は、「勇気」、金太郎は「誰かのために頑張る気持ち」を東中生のおかげで気付くことができ修行は終了し本の世界へ帰っていきました。この白梅祭を通し更に全校が【全進】することができました!!全校の頑張りをお互いに称え生徒会長の閉祭宣言と同時に全校生徒一人一人の名前がエンドロールで流れ、第65回白梅祭『STORY』～心に刻む思い出の1ページ～が幕を閉じました。

運動会

白梅祭一日目にできなかった運動会を休み明けの9月26日(水)に行いました。今年の種目は、二人三脚・大縄跳び・総力リレーの3種目で競いました。これまで、各クラスたくさんの練習を重ね団結力を深めてきました。競技の際には、自分のクラスメイトはもちろん、学年関係なく全校生徒一人一人がとても大きな声援を送っている姿はとてもよい姿でした。どのクラスも最後まであきらめず、全力で、励まし合いながら、どの競技にも一生懸命に取り組んでいました。表彰は次の日の朝に行われ、さらに一人一人の心に思い出が刻まれました。

